

福島県社会福祉協議会

就労準備支援事業のご案内

就労準備支援事業とは？



「長期間働いていない」「働きたいけれど生活リズムが崩れている」「こつこつ作業するのは好きだけどコミュニケーションに自信がない」など働くことへの不安や日常的な悩みを抱えている方に、一人ひとりの状況にあった支援プログラムを作成し、不安を解消しながら就労を目指していく事業です。

ステップ

1

日常生活自立

適切な生活習慣を身につける

定時通所、身だしなみのチェック、
ストレスを感じる場面の把握など

ステップ

2

社会生活自立

社会との関わりを持ち、
社会的マナーを身につける

ボランティア活動への参加、
地域のイベント手伝いなど



ステップ

3

就労自立

就労に必要な知識・技能を
身につけ、
「働くイメージ」を持つ

就労体験、模擬面接、
ビジネスマナー講座
への参加など



支援の流れ

あなたの今の不安や将来の希望を
聞かせてください。



課題を整理し、「こんなふうに働きたい」
という目標をもとに、担当者が一緒に
具体的な支援プランを作成します。



ひとつひとつのプログラムを
実践しながら段階を踏んで就労を
目指しましょう。

プログラムの例

- ◎生活リズムを改善したい
→サポートセンターへ通うところから始めよう
- ◎仕事の経験があまりない
→ボランティア体験をやってみよう
- ◎面接で緊張する、履歴書が書けない
→面接練習や応募書類の書き方の練習をしよう



こんな声も・・・

「自分の課題が見つかり、
目標を持って参加できる
ようになりました！」

「自分の考え方のクセや
ミスの傾向がわかり、
仕事に活かせそうです！」

「人からありがとうと
言われて、何か始めて
みようと思えました」

プログラム一覧

就職パワーアップ講座

講師を招いて、コミュニケーションやビジネスマナーなど様々なテーマで月に1回（予定）開催。応募や仕事に関する基本を学び、実際の場面を想定して練習することで、働くことへの疑問・不安を解消します。

テーマの例：対人関係を円滑にするためのポイント、挨拶・報連相、応募書類や面接・電話対応の基本、会社訪問時の身だしなみなど

定時通所・軽作業

決まった日時に通所し、朝礼を行います。商品の仕分け作業やパソコンの操作の練習などをして過ごします。



応募書類の添削・模擬面接

履歴書の書き方を練習したり応募の仕方を確認したりします。また、面接の質問への受け答えなども一緒に考えます。

ボランティア体験

ボランティア体験を通して様々な活動に触れ、実際に人と関わることができます。



職場見学・就労体験

会社や事業所に行って実際に仕事を体験し、働くイメージを膨らませます。



個別面談を通して振り返りを行います。様々なプログラムを通して得られた気づきを基に、自己理解を深めましょう

お問い合わせ

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
生活自立サポートセンター 県中事務所

〒969-0404 福島県岩瀬郡鏡石町旭町161（鏡石町老人福祉センター内）

TEL0248 (94) 7800 FAX0248 (94) 7801

E-mail: support-kentyu@fukushimakenshakyo.or.jp

担当：就労準備支援員

